

第 35 回環境工学連合講演会

(The 35th National Congress for Environmental Studies)

会 期：2023 年（令和 5 年）5 月 30 日（火）

会 場：日本学術会議講堂 + オンライン（Zoom ウェビナー）

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、完全オンライン開催に変更となる可能性があります

プログラム 総合テーマ：「グリーンリカバリーと環境工学」

午 前

■開会（10:00～10:15）

◎開会挨拶：

田辺 新一（日本学術会議第三部会員／早稲田大学）

浅見 真理（日本学術会議第三部会員／国立保健医療科学院）

□【グリーンリカバリーの取り組み 1（10:15～11:15）】

◎座長：佐野 大輔（日本水環境学会／東北大学）

A-01 招待講演：

カーボンキャプチャー社会システムの構築～土木インフラ分野からの脱炭素社会の実現～

斉藤 泰久（地盤工学会／パシフィックコンサルタンツ株式会社）

A-02 招待講演：

持続的な食料生産システム構築に向けた土壌肥料分野の取り組み

草 佳那子（日本土壌肥料学会／農研機構中日本農業研究センター）

A-03 招待講演：

ゼロエネルギー・カーボンニュートラルを実現する資源回収型下水処理システム

李 玉友（日本水環境学会／東北大学）

□【グリーンリカバリーの取り組み 2（11:25～12:25）】

◎座長：梅村 知也（日本分析化学会／東京薬科大学）

A-04 招待講演：

非持続的窒素循環を革新する新規窒素変換技術の創出

岡部 聡（土木学会／北海道大学大学院）

A-05 招待講演：

大気汚染物質による植物の環境ストレス応答の分子機構

青野 光子（大気環境学会／国立環境研究所）

A-06 招待講演：

微生物機能を活用した新たな環境産業創出を目指して～環境把握のためのバイオ分析化学～

青木 寛（日本分析化学会／産業技術総合研究所）

午 後

■【基調講演（13:30～14:00）】

◎座長：秋元 孝之（日本建築学会／芝浦工業大学）

S-01 基調講演：

COVID-19 からの復興と環境工学の役割

ー建築物における感染症対策と温暖化対策の両立ー

林 基哉（日本建築学会／北海道大学）

□【グリーンリカバリーの取り組み 3（14:10～15:50）】

◎座長：石森 洋行（廃棄物資源循環学会／国立環境研究所）

P-01 招待講演：

マテリアルズ・インフォマティクスが加速する機能性材料開発

畑中 美穂（日本化学会／慶應義塾大学）

P-02 招待講演：

持続可能な社会実現に向けた食品ロスおよび消費者の行動に関する研究

野々村 真希（廃棄物資源循環学会／東京農業大学）

P-03 招待講演：

グリーンリカバリー実現のための冷凍空調分野の貢献

飛原 英治（日本機械学会／大学改革支援・学位授与機構）

P-04 招待講演：

ウィズコロナにおける静電気技術の役割

大嶋 孝之（静電気学会／群馬大学）

P-05 招待講演：

ユビキタス CO₂ 回収に向けた大気からの直接的 CO₂ 回収技術の開発とその展望

藤川 茂紀（化学工学会／九州大学）

□【グリーンリカバリーの取り組み 4（16:00～17:20）】

◎座長：廣吉 直樹（環境資源工学会／北海道大学）

P-06 招待講演：

シチズンサイエンスと熟議による気候変動分野における研究 DX の具現化

馬場 健司（環境科学会／東京都市大学）

P-07 招待講演：

グリーンイノベーションのパラドックス

山末 英嗣（日本鉄鋼協会／立命館大学）

P-08 招待講演：

Towards amine-based CO₂ capture in concrete

エラクネス ヨガラジャ（環境資源工学会／資源・素材学会／北海道大学）

P-09 招待講演：

空気調和・衛生工学分野におけるカーボンニュートラルの取り組み

中野 淳太（空気調和・衛生工学会／東海大学）

■閉会（17:20～17:30）

◎第 35 回環境工学連合講演会の総括

森口 祐一（日本学術会議連携会員／国立環境研究所）

◎閉会挨拶

前川 宏一（日本学術会議第三部会員／横浜国立大学）

定 員：現地参加 130名／オンライン参加 500名

参 加 費：無料。講演論文集は、PDF版をメールにて配布いたします。

参加申込：右記URLよりお申し込みください。⇒ <https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=674754>（現地参加）

<https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=674755>（オンライン参加）

問 合 先：（一社）日本建築学会 事務局 環境工学連合講演会担当（E-mail: 2023env@aij.or.jp）

主 催：日本学術会議 土木工学・建築学委員会

共 催：（公社）化学工学会、（公社）環境科学会、（一社）環境資源工学会、（公社）空気調和・衛生工学会、（一社）資源・素材学会、（公社）地盤工学会、（一社）静電気学会、（公社）大気環境学会、（公社）土木学会、日本 LCA 学会、（公社）日本化学会、（一社）日本機械学会、○（一社）日本建築学会、（公社）日本水道協会、（公社）日本セラミックス協会、（一社）日本鉄鋼協会、（一社）日本土壌肥料学会、（公社）日本分析化学会、（公社）日本水環境学会、（一社）廃棄物資源循環学会（○印は幹事学会）